

第35回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

A.技術・環境

【HP 掲載No. A05】

発表No.	A05
タイトル	地震ゆれ体感システムによる顧客との合意形成手法の開発
所属・名前	株式会社竹中工務店 米田 春美 浜辺 千佐子 北野 信吾 大石 潤 池田 周英 濱口 弘樹 吉澤 睦博 山本 雅史
キーワード	① 地震 ② 室内被害 ③ CG 動画
<p>東日本大震災では、家具什器の転倒などの室内被害に関心が高まり、建物性能を合意形成する上で、構造の安全だけでなく、建物居住者の安心が得られることも重要になってきた。そこで、地震時の室内の揺れを CG 動画で可視化するツールを 2014 年に開発し、活用してきた。本ツールは利用者が設定した建物や地震動の条件に応じた室内の揺れ状況を瞬時に再現可能であり、web アプリとして一部機能を一般公開した。</p> <p>さらに本ツールに VR 技術を適用して高画質化し、一般の OA 用ノート PC 上で室内を自由な視点移動で疑似体験できるよう、機能を拡張した。VR 映像を専用スクリーンや HMD 等へ出力し、映像と連動して振動するデバイスを組み合わせた臨場感の高い地震体験を可能とした。</p> <p>免震や制振技術の適用効果を顧客との打合せの場で視覚化し、設計の初期段階で、お客様とのコミュニケーションツールとして活用している。</p>	